

~はなのえん~ 花 宮

筆：桑原 美佐子様（やまぶき入居者）

入居者様と
心を通わせる
時間作り



特別養護老人ホーム山科積慶園
ケアマネージャー 宮崎 直子

はじめまして、6月から施設ケアマネジャーとして勤務をしている宮崎直子と申します。施設と在宅、両方のサービスで介護兼ケアマネを経たのち、縁あって山科積慶園の仲間入りをさせて頂きました。毎日学びの連続で、覚える事の多さに右往左往しつつも、充実した研修期間を送っています。

ケアマネジャーとして大切にしている事は、“心を通わせ、忌憚なく思いを交わし合える関係作り”。そのためにも毎日入居者様をお訪ねしては、触れ合いの時間作りに努めています。歌や手遊びを共にするうち、「今日は何を歌う？」と、入居者様から仰って下さる事が増えつつあるのを励みに、今後も少しずつ馴染み作りを続けたいと思っております。もちろん、他の職員やご家族の皆様ともしっかりと連携できるよう、関係作りに励む決意です。私からも積極的にお声をかけさせて頂きますので、些細なお問い合わせでもお気軽に寄せ頂けますと幸いです。入居者様とご家族様にとって、今何が必要か、どうするのがより良いかを、時には一緒に悩みながら、共に考えていくべきと願ってやみません。何卒よろしくお願ひ申し上げます。皆様とご縁を頂けたことへの感謝を込めて…。

発行責任者

社会福祉法人積慶園
特別養護老人ホーム山科積慶園
施設長 石黒 善治
京都市山科区北花山大林町34番地
電話(075)583-6277 FAX(075)594-2101

第42号 発行日：令和5年 8月 1日

コミュニケーション
を大切に



特別養護老人ホーム山科積慶園
サブリーダー 服部 尚子

こんにちは！令和5年5月からふじユニットでサブリーダーをさせて頂いている服部と申します。早いもので、山科積慶園でお世話になり10年が経ちました。入職した時は未経験で何もわからず、迷惑ばかり掛けていましたが、ユニットスタッフや周りの方々の支えがあり今までやってこれたと思っています。本当に感謝しております。サブリーダーのお話を頂いた時は、正直出来るかと戸惑い不安な気持ちもありましたが、自身の成長や経験になり頑張ってやってみようと思いました。

私が仕事上で、日々大事にしていることは、お一人お一人の入居者様とのコミュニケーションです。「人生の先輩」である入居者様と色々なお話をさせてもらう事が楽しく勉強になります。

まだまだ未熟ですが、これからもコミュニケーションを図り、入居者様に「寄り添い」「その人らしい」「安心した生活」を送っていただけるよう、他職種とも連携を取り精進していくことを思っております。今後ともよろしくお願いします。

《お花見ドライブ》



2階

3月末の気持ちの良い陽気の中、お花見ドライブに行きました。 「どこに連れてってくれるん」と、皆さん久しぶりの外出にワクワクしておられました。近場のドライブとなりましたが、ドライブ中に「あ、わしの家ここや」とか「ずっと山科にいるけど、こんなええとこあるって知らなかつたわ」など、色々な話をされました。目的地に着くとちょうど桜の花が満開で、入居者様もきれいな桜の花に見とれています。(真野)



3階

3月30日、快晴でぽかぽか春日和なこの日にドライブクリエーションを開催しました。コロナ禍で自由に外出も難しい中ですが、花見で外出できた事に入居者様はとても喜ばれました。



満開の桜をご覧になり「綺麗やわ」「見事に満開ですごいな」と仰りながら花見を楽しめました。久しぶりの外出でとても喜んでおられる姿を見ると職員も嬉しい気持ちになりました。(小島幸)

4階

4月11日にドライブクリエーションを行いました。予定していた日が雨で延期になり、3回目でようやく行くことができました。残念ながら満開の桜を見る事ができませんでしたが、その日は良い天候に恵まれ、平安神宮へ行き、景色を見たり、写真を撮ったりしました。帰りは祇園から



八坂神社を通ると窓から外の様子見て「八坂神社やな懐かしいわ」と仰っていました。大変喜んでおられ、良い1日が過ごせたと思います。(服部)



5階

皆様嬉しそうに車に乗り、走行中も「ここはこんなとこやった」等、昔を思い出しながら話をしておられました。お天気も良く、暑いぐらいで満開の桜を見る事が出来ました。園に帰ってからも「あー良かった！良かった！」と皆様大満足のドライブになりました。(太田)



《食事レク》



2階

2階の食事レクはラーメンを作りました。豚骨・しょうゆ・味噌等、味の種類もいくつかあり、皆様「どの味がおいしいかなあ？」と楽しそうに選んでいました。出来上がったラーメンにゆで卵やチャーシュー、ワカメやコン、もやし等をトッピングし提供すると



「おいしい！」と皆さん笑顔で召し上がっておられました。(坪田)



4階

4階のフロアは6月20日にプリン・ア・ラ・モードを作りました。プリンに生クリームやバナナ、キウイ等を盛りつけ、提供しました。入居者様からは「すごいなー」「美味しい」と満面の笑を浮かべておられ、提供をすると、すぐに完食されました。やっぱり、甘くて美味しいなおやつは皆様大好き



ですね。(阪井)



3階

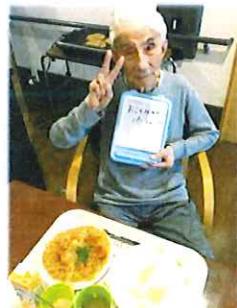
3階では6月22日、クレープ作りをしました。クレープを入居者様の前で焼いて、一人ひとりにフルーツをお渡しして、個々に盛り付けて頂き召し上がって頂きました。「美味しいやな～」「いい色してるわ～」等普段あまり口にする事がない食材や、彩、見た目を感じてもらえ、楽しんで召し上がって頂き、職員一同、嬉しい時間をご利用者様と共に過ごすことができました。(早田)



5階

5階では6月にお好み焼きレクを実施しました。テーブルを囲んで座っていただき、目の前でお好み焼きを焼くのですが、焼いている時も「まだひっくり返すの早い」「蓋はしなくていい」と食べる前からワイワイと盛り上がっていました。みなさんお好み焼きの焼き方にはそれぞれこだわりがあるのだなと思いました。完成したお好み焼きを食べると「うん。おいしい」と皆様大満足のご様子でした。

(仲村)



《ヨーヨー釣りレク》

入居者様に夏の雰囲気を味わって頂こうと
ヨーヨー釣りを開催しました。小さなプールに
水を張り、ヨーヨーを浮かべ、ヨーヨー釣りのスタートです！
入居者様は好みの柄を釣ろうと真剣な様子でした。そして
「これほんまに釣れるんか？難しいわあ！」「ワシやったら楽勝
や！」と楽しい会話が聞こえてきました。釣ったヨーヨーは
車椅子に付けたり、お部屋に飾って眺めたりと楽しんでおられました。（雲島）



《4月～7月のイベント食》

行事食のポスターを各ユニットへ掲示する時に入居者様とよく行事にちなんだお話をさせていただいています。昭和の日のポスターを掲示する時には「昔は冷蔵庫がなくて、山の水で食材を冷やしていた。4月29日は昭和天皇の誕生日やったな。横に書いてあるのは献立やな、楽しみや。」と話される入居者様がおられました。行事の日を楽しみにされている様子を見て、特別な食事を提供する大切さを実感しました。また、スイカや鱧を提供した時に「初物、嬉しい」と見て季節を感じ、「美味しいわ～」と食べて季節を実感されている様子を見ると、食材費が高騰していますが、季節の食材の提供は頑張って継続していこうと思いました。（野崎）



昭和の日 献立



こどもの日 献立



初夏御膳



祇園祭弁当

～～ 医務室だより ～～

令和5年5月に新型コロナウィルスの位置づけが2類から5類に変わり、山科積慶園では面会制限の一部緩和をしました。①風邪などの症状がない②ワクチン接種を3回以上している③マスクの着用など条件がありますが、ロビーでの直接の面会を再開しています。入居者様、家族様の楽しそうなお顔や話し声を聞くことができ、こちらまで幸せな気分になります。7月中旬までにワクチンの追加接種も終了し、特に大きな副作用も見られませんでした。巷では、感染報告がちらほらあるようです。withコロナで、感染対策を続けていきましょう。（小島）

・・*・編集後記・*・*・*

日に日に暑さが増してきておりますが、いかがお過ごしでしょうか？ところで、夏に食べる冷たい麺料理は冷やし素麺ですか？それとも冷やし中華ですか？奈良育ちの私は何と言っても素麺ですね。それも三輪素麺、一択です。のどごしが最高んですよ、食べやすいですね。今年の夏も冷たい素麺を食べて頑張って乗り切りたいと思います。（阪井）

